



立川駅北口デッキ上のサイン



消防団の詰所

## 商店街の組織 振興組合となる意味は



桑川 敏男 (たちかわ自民党・安進会)

**問** 立川駅南口の区画整理は50年ほどかけて開発を進めてきました。その中で商店街は、自治会や地域住民と連携し、南口のまちづくりを押し進める中心的な役割を果たしてきました。商店街の組織には、任意団体の商店会と法人格を持つ商店街振興組合があります。商店街の規模はさまざまですが、商店街振興組合でなくても、頑張っている商店街は数多くあります。市としては、商店街振興組合である意味をどう感じているのかお示してください。

**答** 商店街振興組合は、法人格を持つ組織であること、社会的信用を得やすく、公的融資が受けやすいこと、また、それにより大規模なイベントを行いやすくなるなどのメリットがあると考えています。本市においても振興組合化されている団体は、地域コミュニティにおいて、より重要な役割を担っていることなどを踏まえ、決算に係る税理士費用の一部助成や決算書類の確認等を立川市商店街振興組合連合会に委託するなど、組織の運営を支援しています。

一般質問項目 ①回遊性のあるまちづくりPart 4

## 基地強化やオスプレイの飛来 やめるように言うべき



若木 早苗 (日本共産党)

**問** 米軍横田基地にオスプレイが増配備され、さらに在日米軍の総合指揮権を付与する案が浮上しており、基地機能の強化により住民の生活は脅かされています。立川飛行場へのオスプレイの飛来についても、市は国に対し、周辺住民への丁寧な説明等を求めてきましたが、国の回答や対応は住民の不安を払拭するものではありませんでした。基地機能の強化やオスプレイ等の飛来はやめるよう国に求めていくべきと考えますが、市の見解を伺います。

**答** 横田基地をめぐる国の安全保障にかかる内容に関しては、意見を申し述べる立場ではありませんが、基地周辺住民の平穏で安全な生活を守るため、具体事案に即し、必要な措置を引き続き国に対して求めていきます。また、立川飛行場へのオスプレイの訓練飛来については、依然、市民の不安の解消に至っていないと考えるため、引き続き立川飛行場周辺8市で協議しながら、あらゆる機会を通して、国に対し丁寧な説明を求めていきます。

一般質問項目 ①基地対策について ②自死を考えるほどに追い詰められている生活困窮者への支援について ③砂川地域のまちづくりについて

## 専業主婦家庭の保育支援 定期利用できる制度の新設を



福島 正美 (公明党)

**問** 0歳児から2歳児を家庭で保育している専業主婦世帯への支援が、相対的に手薄になっています。育児に負担感や不安、悩みを抱えている保護者は多いと考えます。一時預かり保育は、預ける理由を問わず利用でき、受け入れる園も増えていますが、利用の都度申し込みが必要で、継続的な利用は保障されていません。保育園の空き定員も生まれている中、専業主婦家庭も定期的に利用できる保育制度を新設すべきと考えますが、見解を伺います。

**答** 在宅で子育てしている家庭でも子育てに負担感や不安感が高まる懸念もあるため、行政の役割と支援は重要と考えています。現在、保育施設やサービスのあり方、適正配置等の課題について、取り組みの優先度や今後の方向性の整理をしているところです。ご提案の事業も保育園の空きを解消する効果的な方策の一つであると認識しているので、全国的な実施の状況を見極めながら、保育所の多機能化に向けた検討課題の一つとしていきたいと考えています。

一般質問項目 ①希望する誰もが子どもを産み育てやすい環境整備について ②歩道上での自転車事故対策について ③公民連携のまちづくりについて

## J R立川駅周辺の案内サイン 市民意見に向き合って改善を



いしとび かおり (都民ファーストの会立川市議会)

**問** J R立川駅周辺の案内サインについて、市民アンケートの自由記入欄では分かりづらいという意見が94件ありました。例えば「道を聞かれることが多い。地上階に降りると案内サインが分からない」「案内サインがあること自体に気づかない」などと指摘されています。これらの意見に向き合って改善すべきと考えますが、見解は。また、時計機能のついた電子掲示板があれば、時間だけでなく、バスの時間や行き先もわかり一石二鳥ですが、設置する考えは。

**答** アンケート調査での改善提案等の自由意見は認識していますが、案内サイン等の整備の設問では約7割が肯定的であり、一定の評価をいただいたと考えています。現在のところ大規模な案内サイン等の改修計画はありませんが、関係者と協議しながら必要な改善に努めていきます。ご提案の電子掲示板については、大変有効なツールであると認識しており、国や都の補助制度等の状況を注視しつつ、必要な機能等も含め、調査研究していきます。

一般質問項目 ①利用者目線で立川駅バス乗り場の改善を ②立川市内のインクルーシブ公園実現に向けて ③立川市役所の障害者雇用について

## 消防団詰所の環境整備 消防団員確保のため改善を



高畠 奈美 (たちかわ自民党・安進会)

**問** 非常勤特別職の地方公務員である消防団員は、団員の減少と高齢化が課題となっています。市内の小中学校をはじめ、公共施設では便所の洋式化が進んでいますが、詰所の便所は和式です。防火着等を着たまままでは和式便所は使用しにくく、また和式便所を使えない若い世代もいます。入団促進策の一つとして、便所を洋式化すべきと考えます。団員確保のためには、装備面とともに施設面においても環境整備が必要と考えますが、見解を伺います。

**答** 消防団の分団詰所については、外壁改修や屋上防水等、外部の改修工事を行っています。内装の更新や便所の洋式化等の改修工事は予定していません。分団詰所は、訓練、点検、警戒活動等、消防団活動の拠点施設であり、若者の入団促進のためにも改善が必要と認識しており、今後検討していきます。また、装備面の改善や、分団詰所の機能維持、環境整備等に取り組み、ソフト面とハード面から市民の積極的な入団につなげていきたいと考えています。

一般質問項目 ①立川市消防団について ②少子化対策について ③公共施設等における植木の地産地消について

## 職員のパワハラ防止対策 風通しのいい職場になるように



中町 聡 (日本共産党)

**問** 法改正により、事業主においてパワハラ防止措置の対策が義務づけられました。ハラスメントは、ただの嫌がらせにとどまらず、人権侵害の意味合いが含まれ、相手の尊厳を損なう深刻な行為として捉えられます。過大な仕事を与える、上下関係に乗じて支配しようとするなど、さまざまな形態でうつ病や退職に追い込み、命を奪うことさえあり、許されない行為だと考えますが、市としてはどのような対策を取ってきたのでしょうか。

**答** 令和元年の法改正によるパワハラ防止措置の義務化を受けて、市は事業主として、ハラスメント防止に関する指針と要綱を定め、ハラスメントが行われることのない職場環境を確保するための体制やルールを構築しました。職員向けの啓発資料としてハラスメントに関する事例と解説集を毎年度発行して活用するとともに、係長級以上の全ての職員を対象としたハラスメント研修を実施することで職員の理解を深められるよう取り組んでいます。

一般質問項目 ①都市計画道路立3・3・30号立川東大和線について ②コロナ後遺症について ③ハラスメントについて